

こども

# 子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします

いちばんはじめの  
イースター



ぶん  
文: Edward Hughes

え  
絵: Janie Forest

かいさくしゃ  
改作者: Lyn Doerksen

ほんやくしゃ  
翻訳者: Yuko Kajiki

しゅつばんしゃ  
出版社: Bible for Children  
[www.M1914.org](http://www.M1914.org)

©2010 Bible for Children, Inc.

きよか たにん う かぎ はなし  
許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、  
また きよか  
又はプリントは、許可されています。



ひと おか うえ

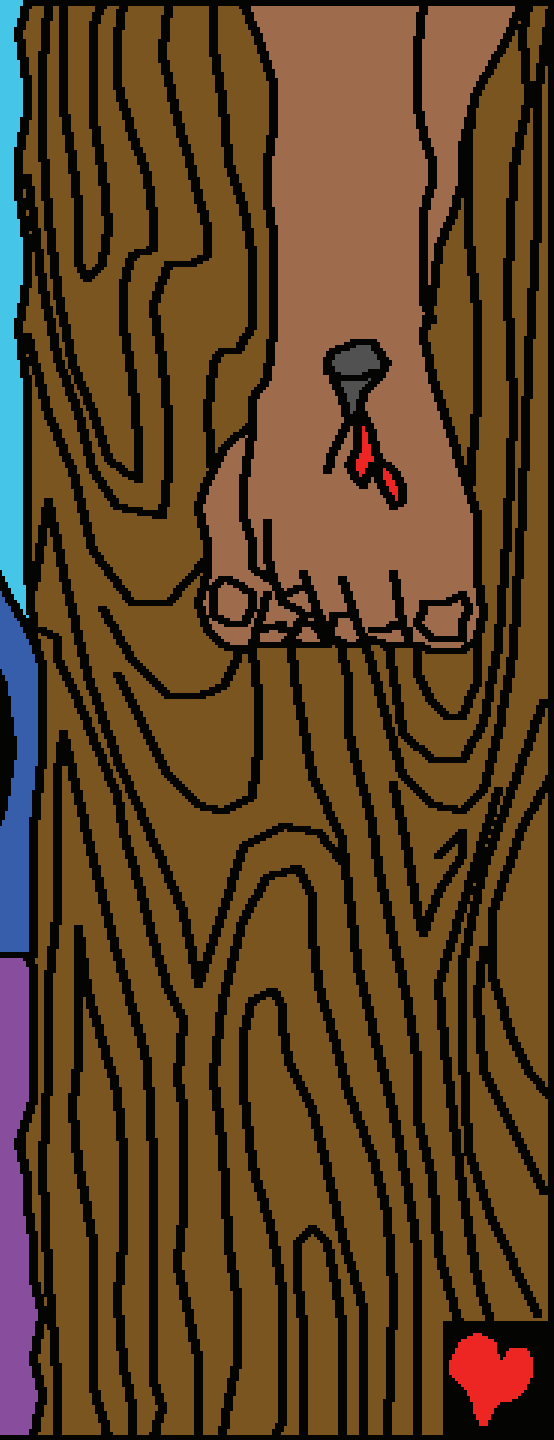
そのおんなの人は、丘の上で、じっと

た  
立ったまま。たくさん

ひと  
の人があつまって、  
ザワザワしています

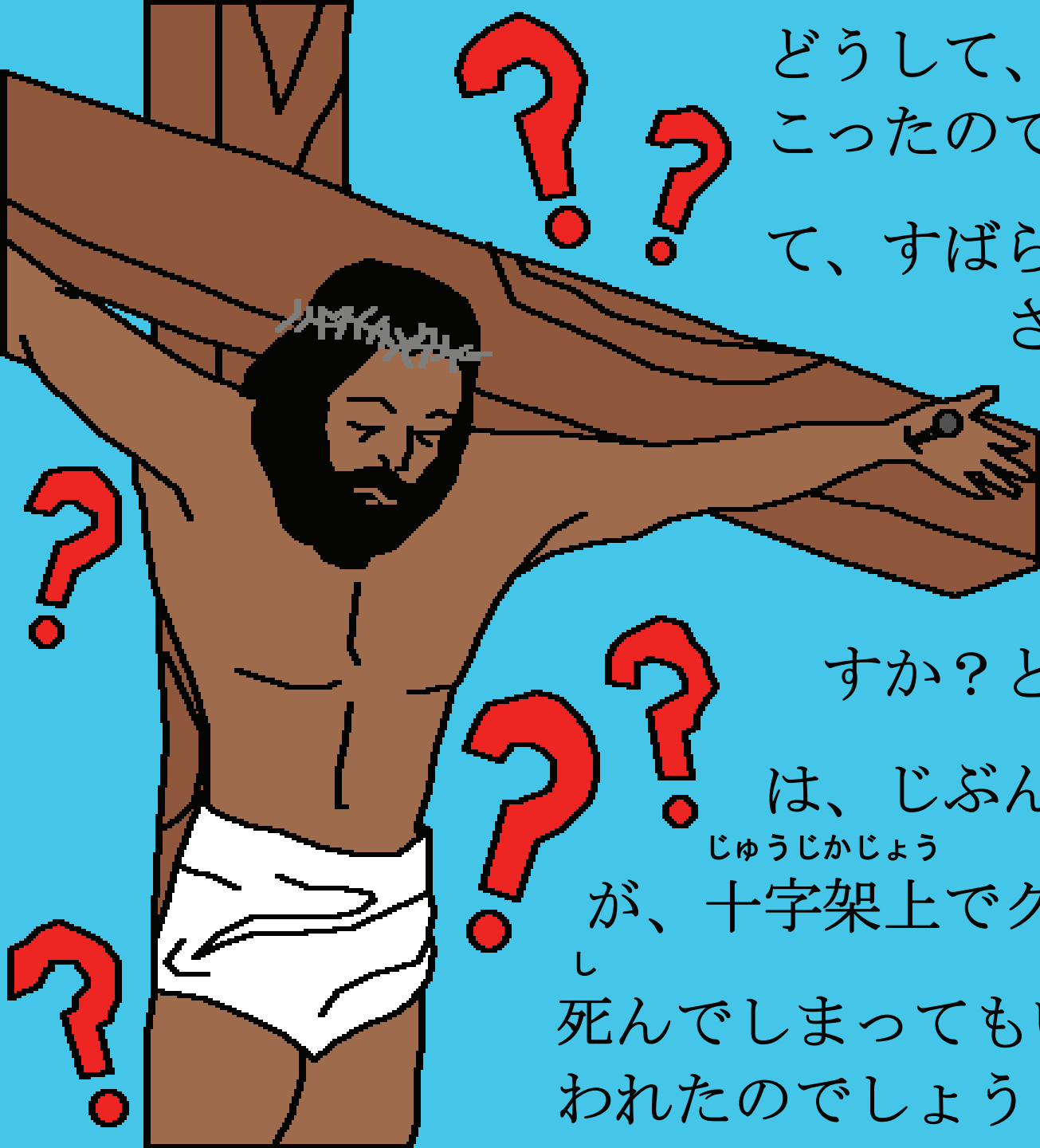
じょ め  
ね。かの女の目は、  
なみだでいっぱい。  
おそろしいことが、  
おこっていると  
ころを、じっ

み  
と見あげて  
います。



じよ し  
かの女のむすこは、死にかけているの  
です。そう、おかあさん  
マリアは、そのちかく  
で、むすこのイエス  
さまがクギでうたれ、  
じゅうじかじょう  
十字架上にかけられ  
ているのを、じっ  
た み  
と立って見てい  
ました。

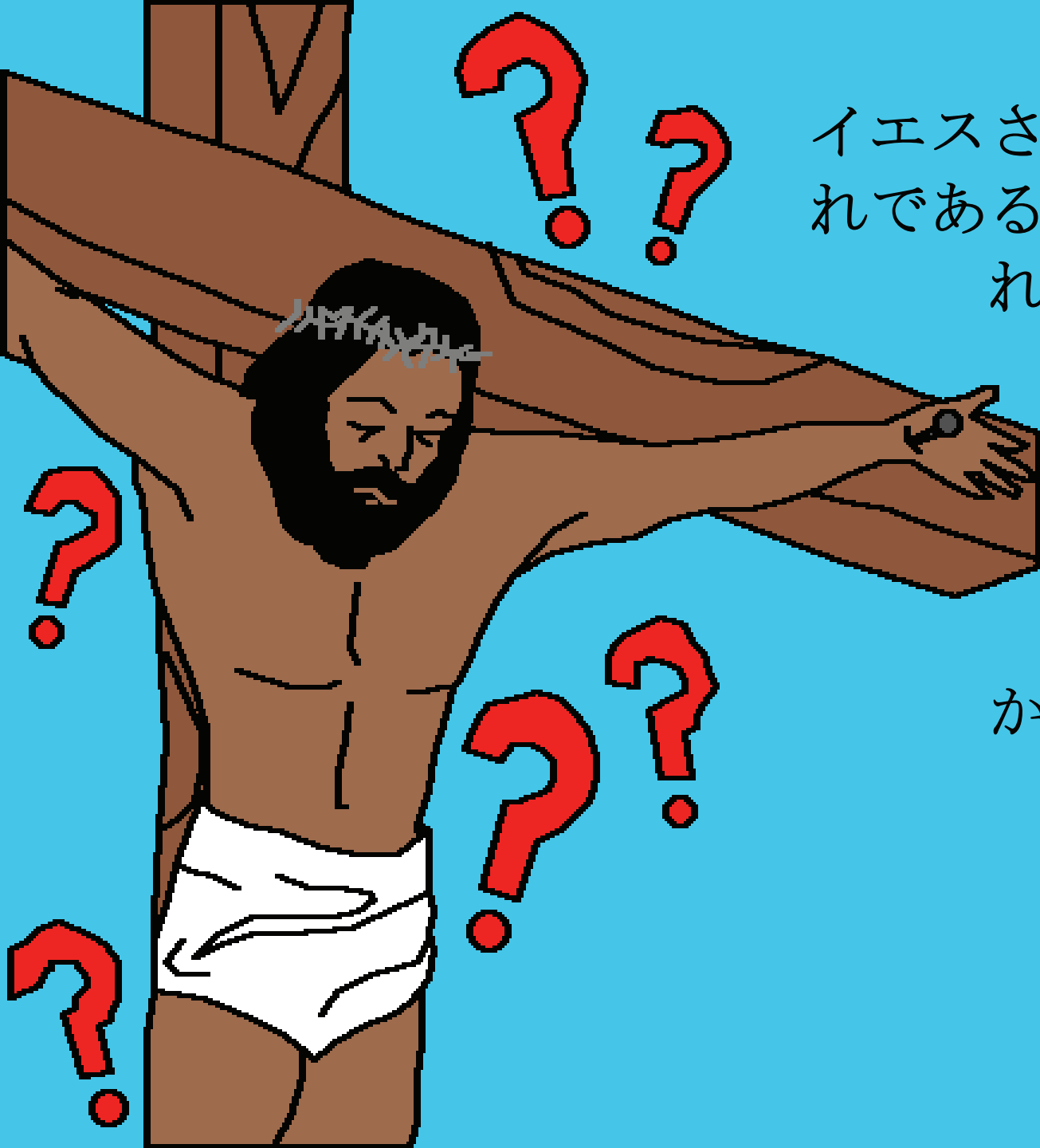




どうして、こんなことがおこったのでしょうか。どうして、すばらしい生き方をなされたイエスさまが、そのようなひどいおわりかたをされるので

すか？ どうして、神さまは、じぶんの子イエスさまが、十字架上でクギでうたれて、死んでしまってもいいと、言われたのでしょうか？





じぶん  
イエスさまは、自分がだ  
れであるかを、まちがわ  
れたのですか？そ

かみ  
れとも、神さ  
まのごけいか  
くが、うまく  
いかなかった  
からでしょうか？





かみ  
いいえ、けっして神さま  
のごけいかくが、うまく  
いかなかったのじゃあり  
ません。イエスさまが、  
なにかまちがったこと  
を、されたのでもないの  
です。イエスさまは、と  
わる にんげん  
ても悪いわたしたち人間の  
のために、ころされてし  
まうだろうって、はじめ  
からわかっていたらっしや  
いました。





あか  
イエスさまが、まだ赤  
ちゃんだったとき、シメ  
オンというおじいさん  
が、マリアにこう言っ  
たことがありまし  
た。  
「しょうらい、かなしい  
ことがあるよ。」





イエスさまが、

なんにち

ころされる何日

かまえのことです。

おんな ひと

ひとりの女の人が、イエ

あし

スさまの足に、よいかお

ゆ

りのするこう油を、ふり

かけました。「えっ、そんなこ

かね

とするなんて、お金のむだだよ。」

しと

い

使徒たちは、ブツブツもんくを言いました。



そのとき、  
イエスさまは  
い  
言われました。

「いや、この人<sup>ひと</sup>はわたしに、  
よいことをしてくれた  
んだよ。わたしが  
し<sup>はい</sup>  
死んで、おはか<sup>はい</sup>に入る  
じゅんびを、してくれ  
ているのだ。」イエスさまは、

なんてへんなことを言われるのでしょうか！



しと ひとり

このあと、イエスさまの使徒の一人ユダは、

さいし ちょう

祭司長のいうとおりにして、

イエスさまをうらぎってし

まいます。そのかわり、

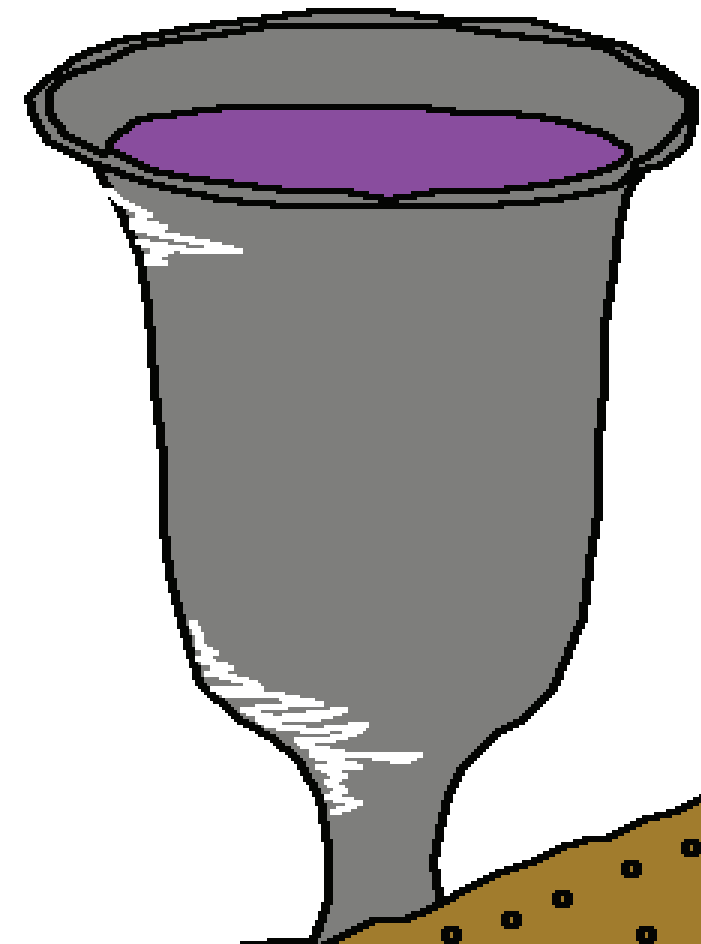
さいし ちょう

ユダは、祭司長にぎん

か30まいをも

らいましたよ。





さて、ユダヤ人のすぎこしまつりのときです。イエスさまは、

しと

使徒たちといっしょに、さいごのしよくじをされました。そこ

しと

で、イエスさまは、使徒たちに

かみ

かみ

神さまのすばらしいさや、神さ

あい

まを愛する

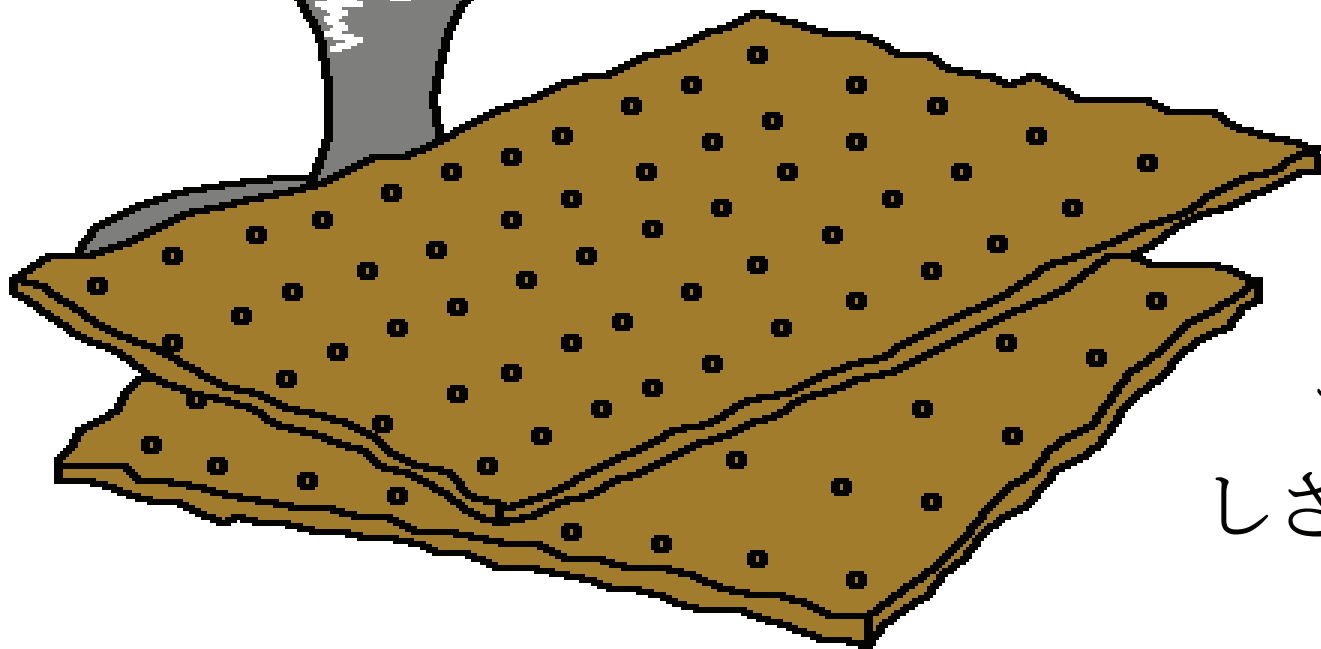
ひとひと

人々へのや

くそくについ

て、おはな

しされました。

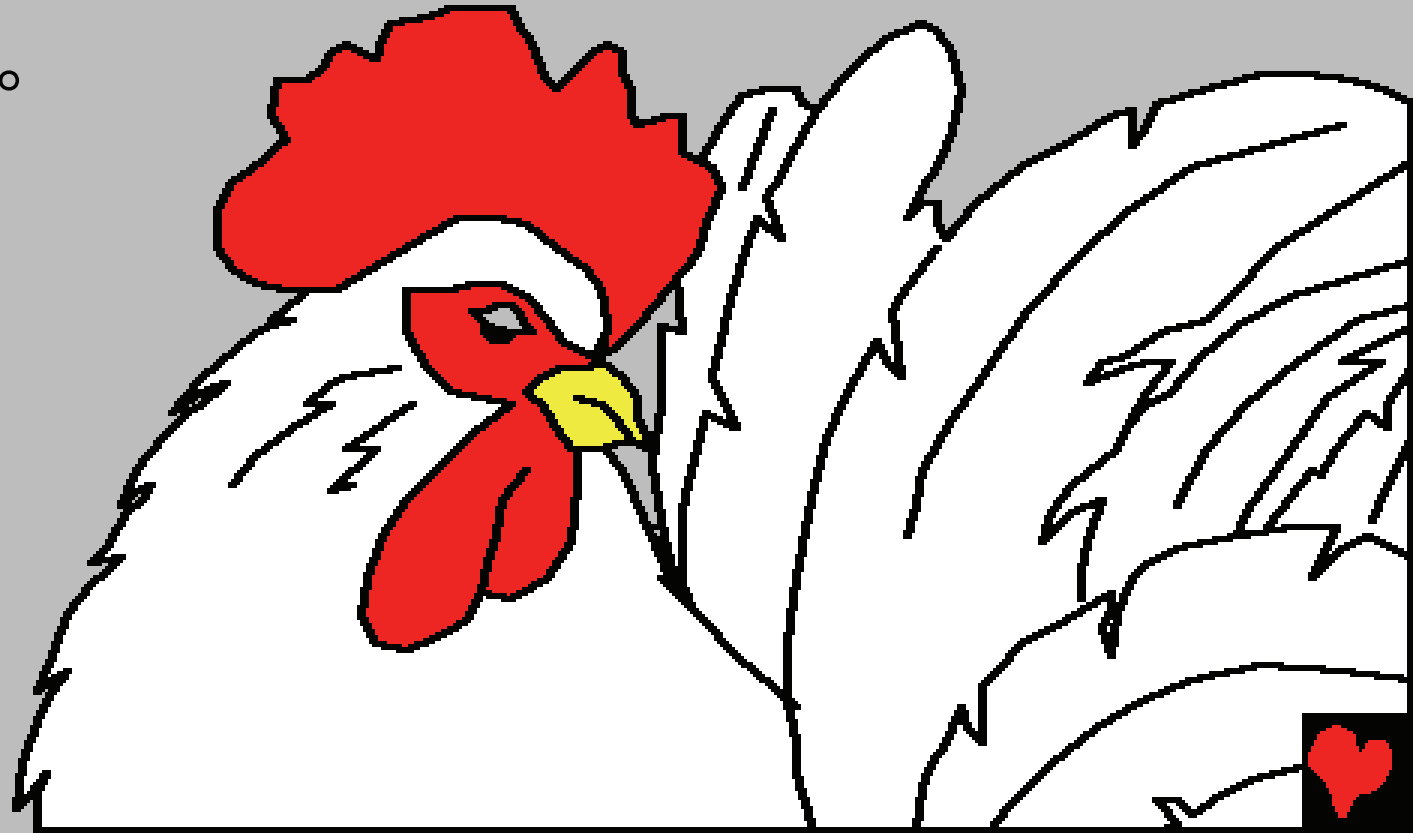




そして、イエスさまは、パンと  
ぶどうしゅをとり、使徒たち  
に、わけあたえられました。こ  
れらのことは、イエスさまの体  
と血によって、わたしたちの罪  
がゆるされることを、  
使徒たちに、  
おもいだし  
てもらった  
ためでした。

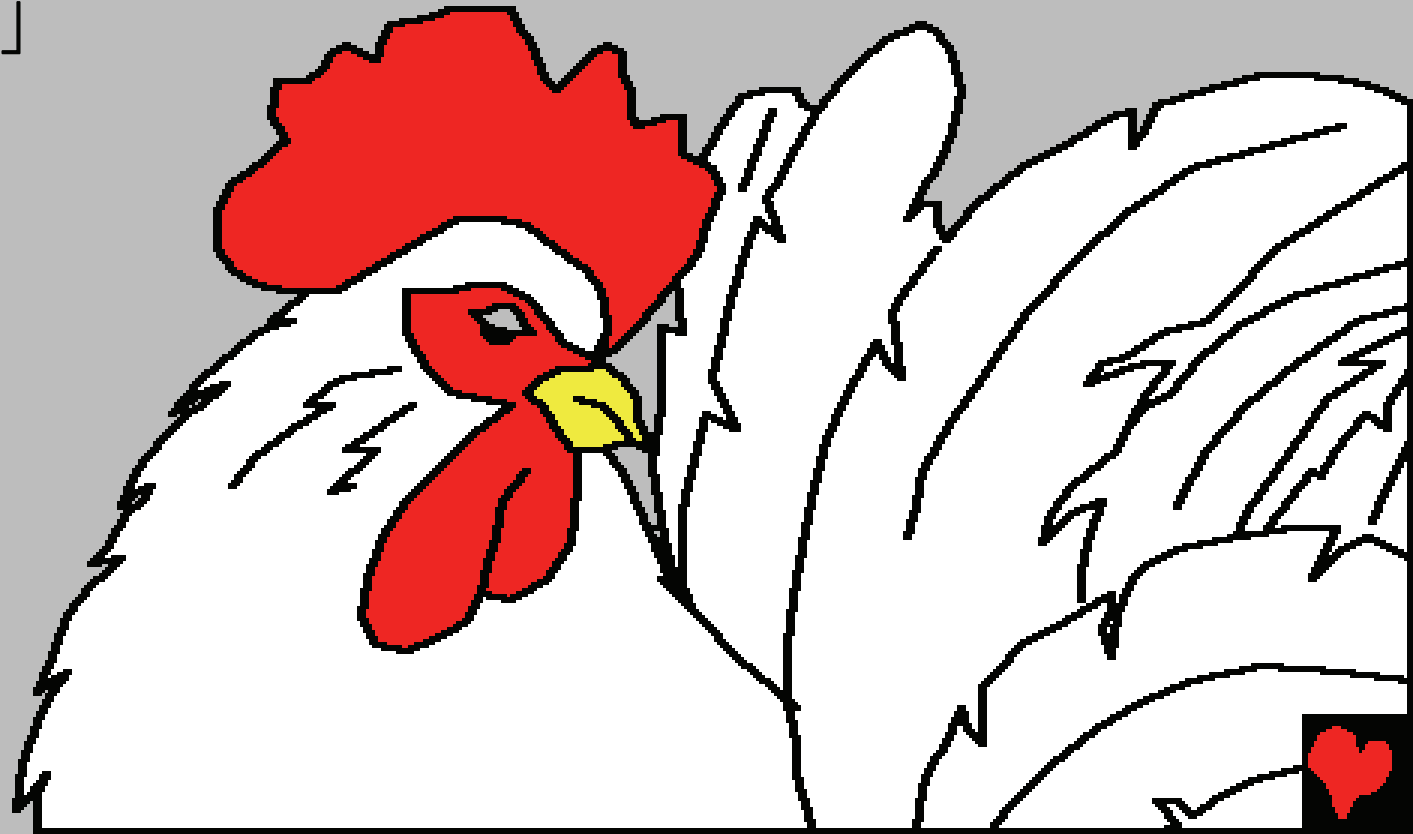


それから、イエスさまは、使徒たちに伝えられまし  
た。自分がうらぎられること、それに、使徒たちはみ  
んな、自分からにげてしまうことをね。そのとき、ペ  
テロは、きっぱり  
と言いました。



「イエスさま、わたしは、けっしてあなたから、はな  
れませんが、イエスさまは言われましたよ。」

「ペテロ、あなたは、ニワトリがなくまえ、3回わたしを  
しをしないとい  
言うだろう。」





そのよるおそく、イエ  
スさまは、ゲッセマネ  
のにおへ、おいのりに  
い  
行かれました。おやお  
や、イエスさまといっ  
い  
しよに、おいのり行っ  
しと  
た使徒たちは、ぐっす  
りねむってしまったよ  
うです。でもイエスさ  
まは、いのりつづけら  
れています。







「・・・ああ、わたし  
ちち  
の父よ、もし、できる  
ことでしたら、どうか  
このさかずきを、わた  
しからすぎさらせてく  
ださい。けれども、わ  
たしのおもいではな  
く、みこころのままに  
なさってください。」



ひとひと

あつ、たくさんの人々  
が、むこうからやってき  
ますね。それは、ユダ  
と、かれにひきいられて  
きひと

来た人たちでした。イエ  
スさまは、だまって、か  
れらにされるまま。で

なか

も、ペテロはその中のひ  
みみき

とりの耳を、切りおとし  
ましたよ。



そのとき、イエスさま  
は、「さわぐな。」と言  
い  
われ、そつと耳に手をお  
みみ て  
いていやされました。イ  
エスさまは、つかまえら  
かみ  
れることが、神さまのご  
けいかくだと、わかって  
いらっしやいました。



ひとびと

人々は、イエスさまを、とてもえらい祭司のうち

さいし

へつれて行きました。

そこで、ユダヤ人の  
リーダーたちは  
言いました。



「イエスは、死ぬべきだ。」さて、そのときペテロは  
どこにいたでしょう。じつは、すぐ近くに

いたのですよ。祭司の  
召しつかいのたきぎの  
そばに立ち、中のよ  
うすをじっと見  
ていました。



ひとびと

み

人々は、ペテロをじっと見つめて、「あれっ、おまえは、イエスといっしょにいたじゃないか。」

かい

と、3回言いました。

でも、ペテロは、

そのたびに言  
いました。

「イエスなんて、  
知らないよ。」



ちょうど、イエスさまが言われていたように、

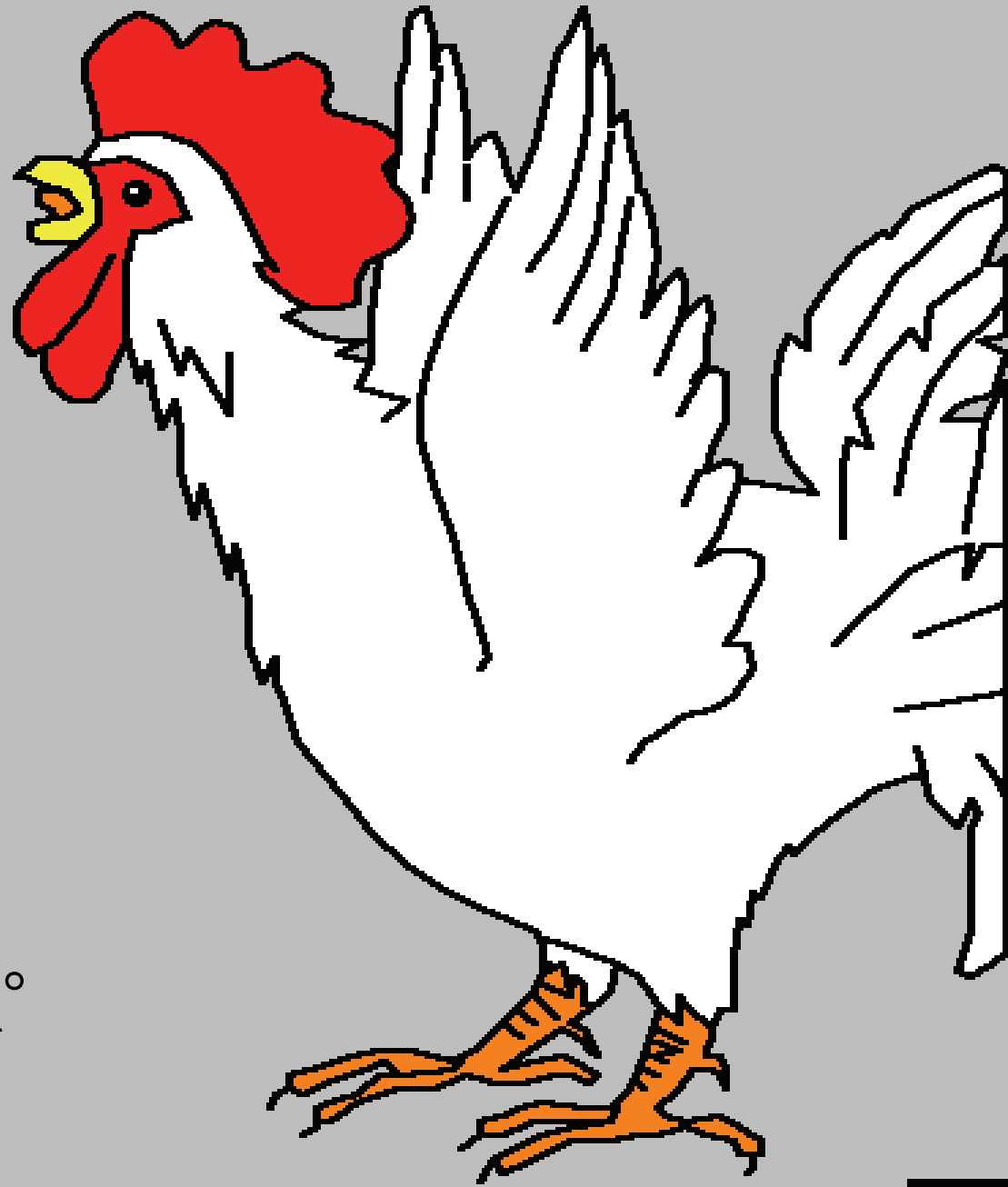
ペテロは、3回しらない

って言いましたね。

ペテロは、  
イエスさまを、  
ののしるような  
ことさえ言い  
ましたよ。



コケコッコー



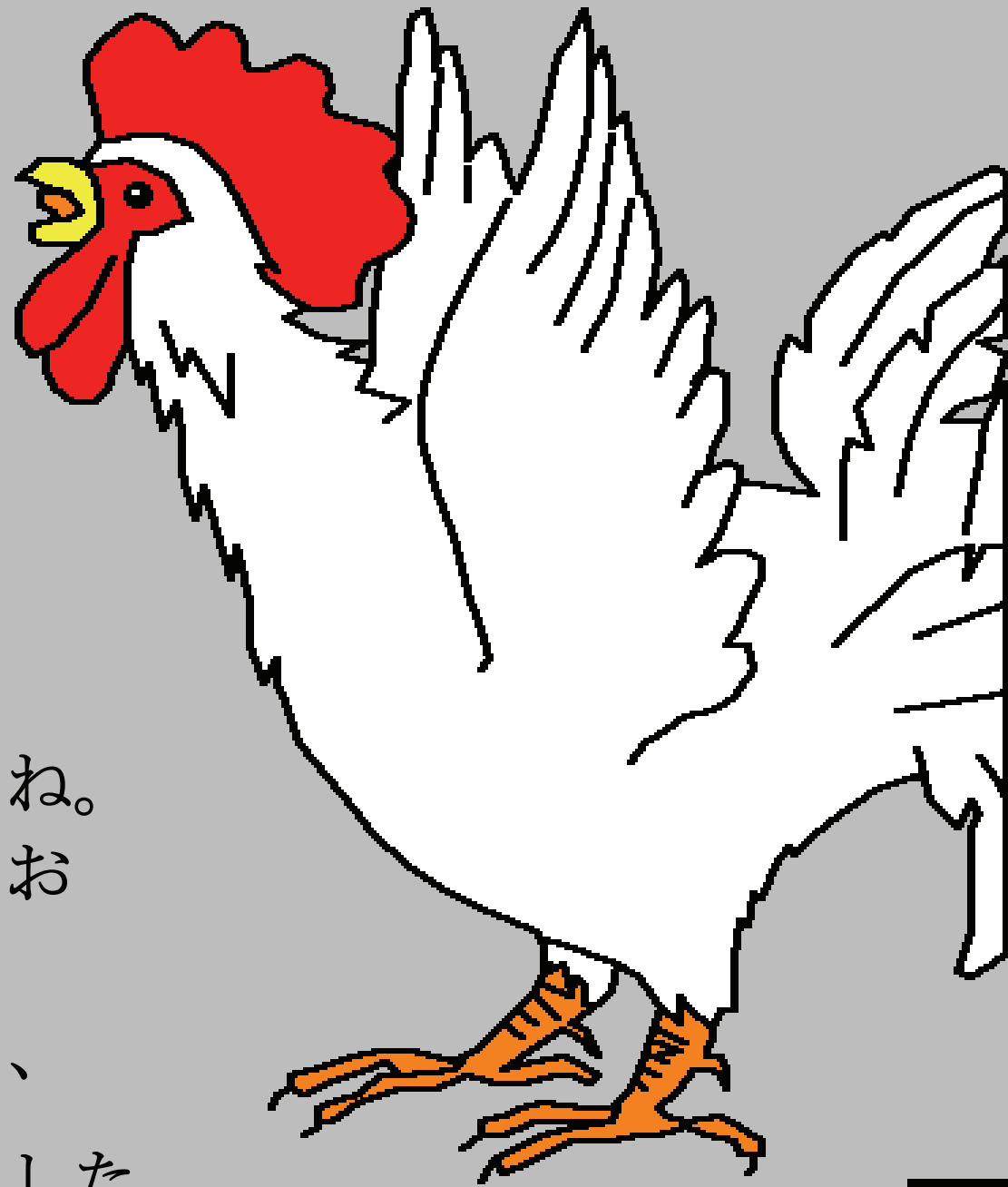
コケコッコー。  
ちょうどそのとき、  
にわとりがなきました。  
そのこえは、まるで神  
さまのこえのよう。

かみ





コケコッコー



イエスさまの言われ  
たとおりになりましたね。  
イエスさまのことばをお  
もいだしたペテロは、  
いつまでもいつまでも、  
はげしく泣きつづけました。





なんてひ

どいことをしてしまったんだろう。

ユダもまた、いまわかりました。

イエスさまは、なにひとつ

つみ

罪をおかしていないし、

わるいこともして

いません。





もうこんな

かね

お金はいらない。こうおもったユダ

さいし

は、30まいのぎんかを祭司た

ちに、かえしにいきました。

さいし

けれども、祭司たちは、

うけとろうとし

ません。





かね

そのお金を、バラバラとゆかに  
で

なげすてたユダは、そこから出  
い

て行きました。—そして、

じぶん

自分でくびをくくって、

し

死んでしまった

のです。





さいし  
祭司たちは、イエスさまを、ピラ  
トのまえへつれていきました。ピ  
ラトは、ローマのそうとくで、1

<sup>ひと</sup>  
ばんえらい人ですよ。

<sup>い</sup>  
ピラトは、言いました。

<sup>おとこ</sup>  
「この男は、なにを  
したのだ。」





なにもわるいことを、していない  
じゃないか。」けれども、たくさ

ひと おお

んの人が、大きいこえ  
でさけびつづけます。

「はりつけにしろ！

じゅうじか

十字架につけ

るんだ！」



ごえ

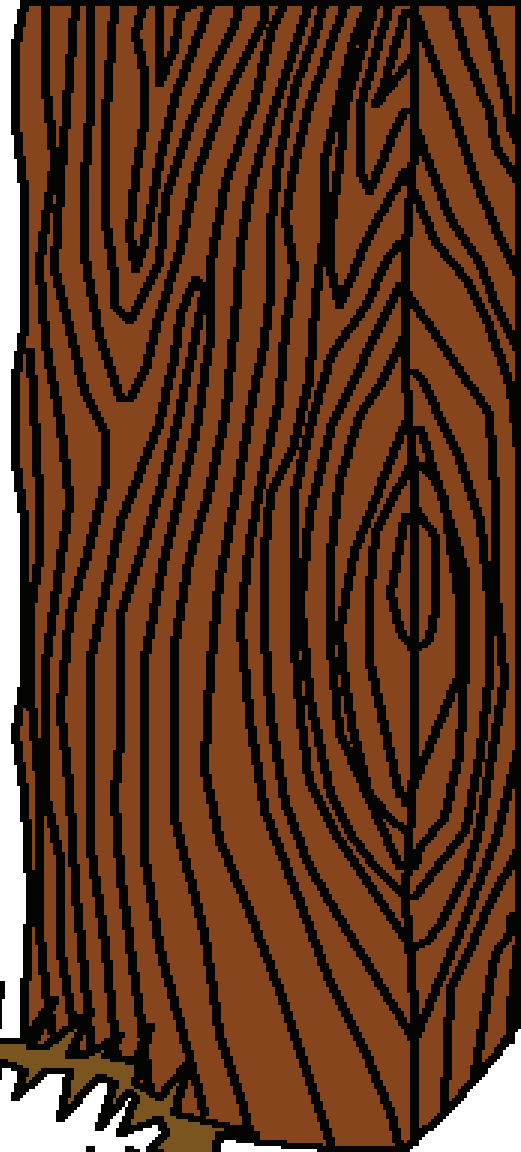
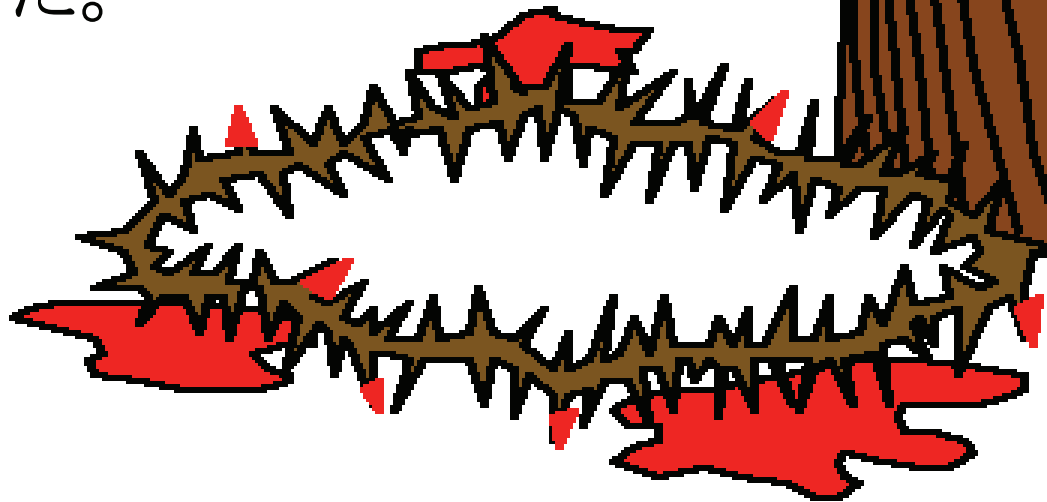
あまりのさけび声に、とうとうピ  
ラトは、あきらめてしまいました。

じゅうじか

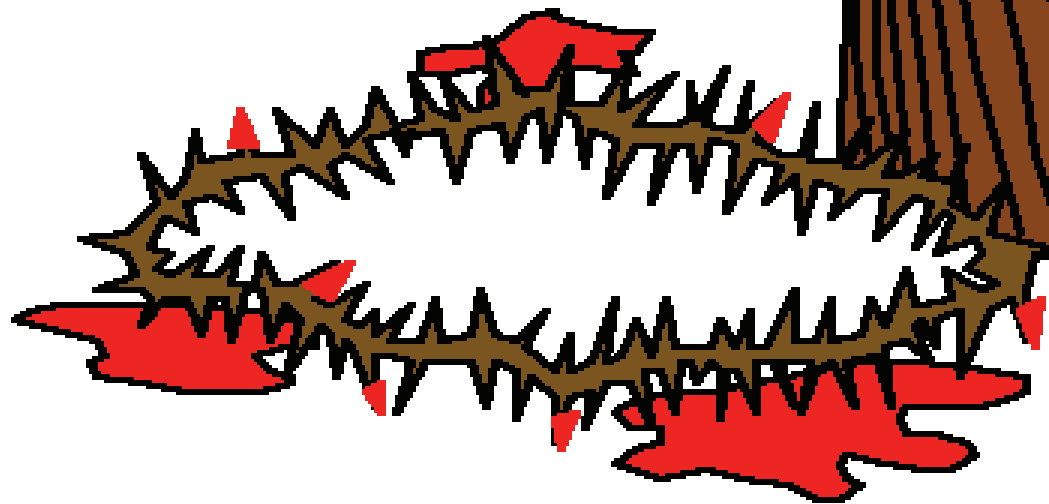
しかたなく、イエスさまに十字架のは  
りつけの刑を、言いわたしたのです。

へいし

兵士たちは、イエスさまをなぐり、  
かおにつばをはきかけ、  
むちでうちました。



それに、かれらは、ひどいかんむり  
をつくり、イエスさまのあたまに押し  
つけました。かんむりのトゲトゲ  
が、イエスさまのあたまに、つきさ  
さっています。それから、イエスさ  
まが死んでしまうように、木の  
十字架に、クギでうち  
つけたのです。





イエスさまは、ずっとまえから、自分はそのようにし  
て死ぬことが、わかっていたらっしやいました。それに

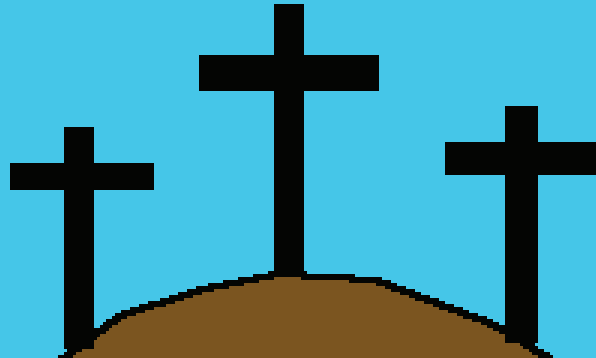
また、自分が死ぬことで、  
自分をしんじる罪人が、  
ゆるされるようになること  
もね。ちょうどそのとき、  
わるいことをした

ふたり つみびと  
二人の罪人も、

じゅうじか  
イエスさまのそばの十字架  
にかけられました。



でも、そのうちの一人は、イエスさまを信じただので  
す。それで、その人は、死んで天国へいきましたよ。



それじゃ、もう一人は？  
イエスさまを信じ  
なかったのです。  
それで、天国へは、  
いきませんでした。



「なにかもなすとげられた。」

なん

くる

何じかんでも苦しまれたあと、

イエスさまは、こう

い

言われました。

な

そして、亡くな

られたのです。



これで、イエスさまは、おしごとを

お

すべて終えられたのですね。

そのあと、イエスさま

とも

の友だちがやって

きて、イエスさま

じぶん

を自分のおはか

にうめましたよ。



へいし

ローマの兵士たちが、イエスさ

い ぐち

まのおほかの入り口を

み

ふさぎ、見はって

ますね。いまや、

だれもおほか

はい

入れないし、

もちろん、  
で  
出ること  
もできま  
せんよ。



さて、これでこのおはなしは、  
おしまいかな。もし、そうだ  
ったら、かなしいですね。  
いえいえ、おしまいじゃ

ありません。神さま  
は、なにかすばら  
しいことを、して  
くださいました。

じつは、  
イエスさまは  
し  
死んだままでは、  
なかったのです。



しゅう

ひ

その週のはじめの日です。

あさはやく、イエスさまの

しと

使徒たちが、おほかへ

いってみると、

あれあれ、まえに

いし

おいてあった石

がありません。



ちかくに、ころがっています。

しと

そこで使徒たちは、おはか

なか

の中をのぞいてみま

した。イエスさま

はどこでしょう。

もういらっしや

いませんね。





そのイエスさまのおはかのそばで、  
おんな ひと な  
ひとりの女の人が、しくしく泣  
きつづけていますよ。そこに、  
だれかあらわれたようです。  
だれでしょうか。あっ、  
イエスさま！



こ  
イエスさまが、来られたのです。

じょ おお  
かの女は、大よろこび。

みんなに、しらせなければ！

いそいで、みんなのそこ

はし  
ろまで走ります。



「イエスさまは、  
い  
生きていらっしゃる！  
し  
死からよみがえられたよ！」



それからすぐ、イエスさまは、  
使徒たちのところにいらっしやいました。

そして、みんなにクギでうたれた手を、

見せられました。ほんとうでしたね。  
イエスさまが、よみがえられたことは。

「イエスなんて、知らないよ。」



い  
と、言ったペテロも、ゆるしてくださいました。  
みなさん、クリスマスの日、イエスさまは天国か  
ち  
らこの地にきてくださいました。そしていま、  
てんごく  
天国へかえっていかれたのです。

しと  
イエスさまは使徒たちに、  
い  
このように言われましたよ。「すべての人に、  
ひと  
わたしのことを伝えなさい。」  
つた



# いちばんはじめの イースター

かみ み せいしょ する  
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

ふくいんしょ しょう しょう  
マタイによる福音書 26 章 — 28 章、

ふくいんしょ しょう しょう  
ルカによる福音書 22 章 — 24 章

ふくいんしょ しょう しょう  
ヨハネによる福音書 13 章 — 21 章

み ひら ひかり あた  
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん  
詩篇 119:130



おわり



せいしょものがたり わたし かみ  
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまに  
かみ かみ  
ついて、おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことを  
おも  
しってほしいと、思っています。

かみ わたし  
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、しってい  
かみ つみ つみ  
らっしゃいます。それを、神さまは、罪とよばれています。その罪の  
し かみ あい  
むくい、死です。けれども、神さまは、あなたをととても愛してい  
ひとり こ よ おく  
らっしゃいますので、ただ一人のみ子イエスさまを、この世に送って  
つみ じゅうじかじょう な  
くださいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられ  
てんごく  
たのです。けれどもそれから、イエスさまはよみがえられ、天国のい  
しん  
えへ、もどられたのですね。もし、あなたがイエスさまを信じ、ゆる  
してくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてください  
いま ところ き なか  
ます！イエスさまは、今、あなたの所へ来て、あなたのこころの中に  
す い  
住んでくださいます。そして、いつまでもイエスさまといっしょに生  
きるができますよ。





もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言っ  
てください。

愛する神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人とな  
り、私たちの罪のために亡くなってくださいました。そして、よみ  
がえって、いま生きて

いらっしゃいます。どうか、私のところの中に来て、罪をゆるして  
ください。それで、私は今、あたらしい命をいただけます。そし  
て、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょにい  
ることができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子とし  
て生きることができますよう、たすけてください。アーメン

まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによ

る福音書 3 : 16

